## 数十年を越える長期クリープ試験を支える試験技術

登録番号	第 00380 号		
登録年月日	2024(令和6)年9月10日	登録区分	第二種 (単一又は極めて少量生産されたもの)

名 称 (型式等)	クリープ試験機及び設計図面類	
所 在 地	茨城県つくば市	
	国立研究開発法人物質・材料研究機構	
所 有 者 (管理者)	国立研究開発法人物質・材料研究機構	
製作者(社)	金属材料技術研究所(現 物質·材料研究機構)	
製作年	1965年~1969年	
初出年	1965年	
選定理由	本資料は、世界最長のクリープ試験記録を生み出すなど国産耐熱金属材料の信頼性向上の原点となった試験機である。1960年代に金属材料技術研究所が開発・設置し、開発当初の設計図面なども保存されている。2011年のつくば移転に伴い、500台に集約した。電気炉などの消耗部分は最新機器に更新しているが、本体フレームなどは当初のものである。40年を超える世界最長のクリープ試験を行うなど、産業界に多大な貢献を果たしている。日本における鉄鋼の信頼性向上技術の基礎資料として、重要である。	
登録基準	<ul><li>一一イ (科学技術の発展の重要な側面及び段階を示すもの)</li><li>一一口 (国際的に見て日本の科学技術発展の独自性を示すもの)</li></ul>	

## 公開・非公開

非公開 (試験機は公開)

写 真



クリープ試験機群



クリープ試験機図面

その他参考と なるべき事項